

# 2019年度第2回保守検査ミニシンポジウム講演募集

保守検査部門

近年、我が国では経年化した産業プラント、社会インフラが加速度的に増えてきたことから信頼性と経済性を両立させた効率的な検査技術の確立が望まれています。保守検査部門では既存の検査技術のほか、ロボットや情報通信技術を活用した新規な検査技術の適用事例を紹介し、保守検査に関する情報収集・情報交換の場を提供するために、本シンポジウムを企画しました。プラント設備、社会インフラの運営・管理に関連する技術者・研究者の皆様に最近の検査事例や研究内容をご発表頂けますようお願い申し上げます。

このシンポジウムでは30歳以下の講演者の発表を対象に新進賞セッションを設けるとともに、一般講演においても優秀な講演論文は(一社)日本非破壊検査協会学術奨励賞に推薦したいと存じております。また本シンポジウムは、JIS Z 2305非破壊試験技術者のレベル3再認証試験に適用できる、クレジット・システムに該当しております。英文の参加証明書を発行できますので、英文参加証明書をご希望の方は事務局までご連絡ください(発行にお時間をいただくことがあります)。ご了承ください。

## 講演募集テーマ

既存技術や新しく開発した技術を利用したプラント・社会インフラなどの保守検査、信頼性評価、余寿命評価手法、コンディションモニタリング技術など

日時：2019年11月25日(月)

会場：明治大学紫紺館(〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-22-14)

<http://www.meiji.ac.jp/koyuka/shikonkan/index.html>

## 参加費：

保守検査部門登録団体会員	無料(論文集1冊を含む)
保守検査部門登録個人会員	
登壇者・座長	
上記以外のJSNDI正会員	¥2,000(論文集1冊を含む)
非会員	¥3,000(論文集1冊を含む)

講演申込締切日：~~2019年9月20日(金)~~

2019年9月27日(金)

原稿提出締切日：2019年10月18日(金) 厳守願います。

原稿枚数：A4版(刷上りB5版)、6頁以内の偶数頁

講演申込方法：協会ホームページから([www.jsndi.jp/sciences/section/index10-3.html](http://www.jsndi.jp/sciences/section/index10-3.html))お申し込み下さい。

問い合わせ先：(一社)日本非破壊検査協会 学術課 蒲生

TEL (03) 5609-4015, FAX (03) 5609-4016, E-mail : [gamou@jsndi.or.jp](mailto:gamou@jsndi.or.jp)

\*講演中のカメラやスマートフォン等による撮影は原則禁止としております。撮影される場合は、事前に登壇者の了解を得た上で、登壇前に座長に申し出るようお願い致します。